

2025年(令和7年)
2月11日 火曜日
第1970号

京都自動車新聞



京ト協 各支部が新年会開催
整備事業場間の人的支援、広義に
新車レポート ホンダフリード
A J A 臨時総会を開催
◀京運支局 嵐山で白タク排除活動

発行所 京都自動車新聞社 京都市伏見区竹田向代町 51-5 (京都自動車会館内) 電話 (075) 672-0552 ファクス (075) 682-0205 メール access@kyotojidoshanp.jp https://kyotojidoshanp.jp

運輸・倉庫など上昇

京都商議所/第3四半期 BSI値 7期連続アップ

自社概況 (総合判断)	BSI値(実績・予測)				
	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	
総計	0.2	10.5	▲4.6	1.9	
業種別	製造業	0.3	5.5	▲1.2	1.5
	卸売業	0.0	11.9	▲5.3	▲4.0
	小売業	▲10.8	40.9	▲9.1	▲9.1
	建設業	9.3	2.2	▲6.6	▲15.3
	不動産業	0.0	▲4.6	9.1	0.0
	運輸・倉庫業	2.7	21.1	▲13.1	13.2
サービス業	▲3.1	23.9	2.5	15.3	

総合判断

府内に本社・本店がある大手・中小企業の2024年第3四半期(10~12月)の自社業況BSI値(経営状況の力強さ)は4.1(前期実績1.7)と上昇傾向を強めた。インバウンド(訪日外国人)消費の好調を受け、運輸・倉庫業、サービス業を中心に上昇。7期連続で上昇したものの、国内外の政治や為替動向の不透明さから前期予想(7.3)を下回った。京都商工会議所が12月に発表した。

期実績の0.2から10.5と大幅に増加。コロナ禍前を超える高い水準となったインバウンド需要や、年末需要を背景にした消費、物流の活性化に伴い小売業および運輸・倉庫業、サービス業などで売上げがアップ、利益や資金繰りの改善がみられた。

経営動向

今後の予想は25年4~6月期にかけて卸売業、小売業、建設業は下落傾向、そのほかは一進一退で推移する見通し。

低調が予想される。もののマイナス1.1と低調が予想される。

経営上の課題

当面の経営上の課題点としては、原材料(燃)料が高49.5%と13期連続の1位。2位の求人難44.5%、3位の受注・売上げ不振35.5%、5位の技能労働者不足19.6%は前期に比べ増えた。一方、4位の人件費負担増大は回答率が減少した。

調査企業からは、「インバウンドの増加を売上げにつなげられていない(食品卸業)」、「建設業」、「最低賃金上昇による労務費の圧迫が深刻化しつつある(運輸・倉庫業)」といったコメントが寄せられた。

電装品整備組合が恒例の親睦会 バス観戦で36人が手に汗握る

京都府自動車電装品整備工組合(杉江勝理事長)は、バスケットボール男子Bリーグ1部・京都ハンナリーズのホームゲームを観戦するレクリエーションを実施、組合員やスタッフら36人が参加した。ゲームは、ハンナリーズがかたおかアリーナ京都でシーホース三河を迎え撃つ公式戦。

バスケットボール観戦は西浩司副理事長の発案によるもの。ハンナリーズのチケットパートナーを務める組合員が観戦券を準備し、ゲーム中は声援や拍手でそれぞれチームを盛り立てた。



試合は、序盤からハンナリーズがシーホースを追い掛ける展開。リバウンド数などで三河を上回るも、得点差を最後まで縮められなかった。結果は81対93。

杉江理事長は「京都は惜しくも負けてしまったが、参加者はみんな応援



「自治体との話し合い欠かせない」と鈴木会長

京都府バス協会(鈴木一也会長)は1月30日、理事会および新春会員懇話会・懇親会を開いた。大阪・関西万博による輸送需要に期待がかかる一方、深刻化する運転士不足解消に向け、2025年も人材確保や業界のイメージアップ対策に取り組む

「地域公共交通まもる」

京ト協

採用する事業者は増えると思われ。公共交通の足を維持するためには自治体との話し合いが欠かせない」と述べた。

その上で、「地域公共交通を守るのが宿命であり、安全・安心の確保もまた宿命。安全・安心を確立し、地域公共交通を守っていく」と強調した。

来賓出席した京都市の松井孝治市長は「市民からは市バスに対する意見が多く、それだけ市民生活を支えているものと実感している。春節が始まり大勢の中国人観光客が訪問する中、観光と生活の動線をどう分けるのか、どのようにバスと地下鉄を

連携させるのか―など、地域と行政、事業者が共に手を携えて生活と観光の足を支えられるよう努めたい」と語った。

京都運輸支局の川口宏幸支局長は24年度に実施した人材確保協会の飛田章交通局長を招き、大阪・関西万博の見どころや施設概要などについて説明を受けた。

ブロードリーフの進化しつづけるクラウド

クラウドだからできる拡張性の高いアプリケーションは業務に革新をもたらします。

いつでも、どこでも使いたい! OSS申請に対応(クラウドだから24時間申請可能!) 既存顧客のキープ、新規顧客の集客に!

スタートバック

Maintenance.c ¥6,700~ (税別)/月額
Repair.c ※別途、従量課金は500円~必要となります。

好評発売中!

「cシリーズご紹介サイト」でカンタンに料金シミュレートができます!
搭載している機能や特徴などを紹介。ご利用金額をカンタンに算出できる料金シミュレーション。自社が抱える課題などを入力することで、おすすめ構成のご利用料金を確認できます。

スマホはこちらからお手持ちのスマートフォンで右のQRコードを読み込んでください

お問い合わせはこちら
Contact Center 0120-47-2610
受付時間 9:00~17:30(土日祝・年末年始を除く)

株式会社ブロードリーフ 〒140-0002 東京都品川区東品川4-13-14 グラスキューブ品川8F
Copyright © 2022 Broadleaf Co., Ltd.